

# 済生会呉病院消化器内科後期臨床研修プログラム

## 1. 目的

このプログラムでは、初期臨床研修を終了した後、さらに消化器内科専門医に求められる基本的な診療知識・技術を習得することを目的とする。

当院は日本消化器病学会関連施設であり、日本消化器病学会・専門医の修得を目指す。また、専門的能力の追求と共に、地域医療に必要な一般内科医としての診療能力も身につける。

## 2. 研修内容

研修期間は3年間で、この間に診断手技、検査治療手技を修得する。

当院では臨床研修医の消化器内科医としての診療技術習得を積極的に支援しており、下記のプログラムを一応の目安とするが、可能な限り前倒しして修得を進める方針を取っており、各専門医がマンツーマンで指導する。

主な検査治療手技の修得プログラムは、

1年目では、主に消化器内科の基本手技である上下部消化管内視鏡検査、消化管透視、腹部超音波検査等

2年目では、ERCP、EUS、上下部消化管内視鏡関連治療手技、肝生検、腹部血管撮影及び関連する治療手技、PTGBA、PEG等

3年目では、上記の習熟に加え膵胆道系治療手技、EIS等を修得する

また、自らが中心となってテーマを設定し臨床研究を行い発表する事を課題とする。

その他、救急医療から外来診察・健診業務等にも関わり、さらに介護福祉との連携も行う地域医療を理解する。

僻地医療への関わりの一環として日本で唯一の診療船での診療を行う。

## 3. 消化器内科系検査処置件数（平成21年度）

検査処置手技	件数
上部消化管内視鏡及び関連手技	2,438件
下部消化管内視鏡及び関連手技	553件
超音波内視鏡及び関連手技	6件
ERCP及び関連手技	67件
経皮経肝的胆道処置	19件
腹部超音波検査	2,605件
エコー下肝生検	31件
RFA	14件
EIS	20件
腹部血管撮影及び関連手技	18件

#### 4. 消化器内科指導医一覧（平成 22 年 4 月 1 日現在）

國田哲子	日本消化器内視鏡学会	専門医
	日本消化器病学会	専門医
	日本東洋医学会	専門医
	日本内科学会	認定医
	日本人間ドック学会	認定医
	日本医師会	認定産業医
伊藤博之	日本肝臓学会	専門医
	日本消化器内視鏡学会	専門医
	日本消化器病学会	専門医
	日本内科学会	認定医
	日本人間ドック学会	認定医
青木信也	日本消化器病学会	専門医
	日本内科学会	認定医
吉岡京子	日本消化器内視鏡学会	専門医
	日本消化器病学会	専門医
	日本内科学会	認定医
竹村嘉人	日本消化器内視鏡学会	専門医
	日本消化器病学会	専門医
	日本内科学会	認定医

#### 5. 消化器内科後期研修医募集について

##### 1)募集人員

2～3名（現在1名在籍）

##### 2)処遇

研修期間	3年間	
身分	正職員（医員）	
勤務時間	38.75時間／週（7.75時間／日）	
報酬月額	1年目	647,600円
	2年目	660,500円
	3年目	673,200円
諸手当等	宿日直手当	有り
	時間外勤務手当	有り
	通勤手当	有り
増額報酬	平成21年度実績 4.15月分	
休日等	週休日（土曜日及び日曜日）、国民の祝日、年末年始	

休暇	年次有給休暇：1年目 10日、2年目 11日、3年目 20日 特別休暇：夏期休暇 4日、結婚休暇 5日、忌引き、産前産後休暇等
当直	宿直：17:15～08:30 宿日直：08:30～08:30 平均月 4回
宿舎	有り
加入保険等	全国健康保険協会管掌保険（協会けんぽ） 厚生年金保険 労働者災害保険 雇用保険
健康管理	定期健康診断、特定業務従業者健診、電離放射線健康診断
医師賠償責任保険	病院として加入
学会等への参加	全国学会年 2回、地方会年 1回の旅費及び参加費を公費負担 なお演題発表者に対しては上記枠を越えて公費負担

### 3)後期研修医の主な発表学会等

日本消化器病学会大会、同中国支部例会、日本消化器内視鏡学会総会、同中国地方会、広島医学会総会、呉医学会、山陽胆膵研究会等